

平成30年度 風の子保育園 事業報告

今年度行った40周年記念事業は、未来検討委員を中心に記念誌とイベントに別れ3年程前から取り組んできました。記念誌では、前園舎・仮園舎・新園舎の3つの異なる環境の保育をまとめ、卒園生（第31回～第40回卒園生中心）からなつかしい声、励ましの声をよせていただきました。イベントでは参加者200人程、職員による劇『桃太郎』を披露しました。この事業では職員の団結のもと次世代職員中心に若手職員もまきこみながら進めてきました。次世代職員が役割と責任を果たしたことを大きく意味づけ、世代交代につなげる役割と仕事分担を考え引き継いでいきたいと考えてます。

① 40周年記念事業

日時・・・平成30年8月11日（土）18時から20時

場所・・・風の子保育園

目的・・・40周年を祝い、なつかしむ

前園舎で行った夏祭りを再現「桃太郎」（職員による劇）

対象者・・・卒園生（小学1年生から20歳位）

記念品・・・40周年記念誌（無料配布）

② 職員体制変更と職務職責の明確化

2017年度から新たな加算制度として処遇改善Ⅱが国から委託費として支給されています。当初なるべく対象者を多くし全体の処遇改善につなげたいと考え、処遇改善Ⅰ（全職員対象）と処遇改善Ⅱを入れ込んだ一時金扱いで支給しました。翌年は、対象者を勤続年数から未来検討委員中心に支給しましたが、処遇改善Ⅱが職務と職責に伴い支給されることを再認識したなかでそれぞれの役割と組織図を検討してきました。全体体制の中で運営を担う主任（保育・乳児・幼児・運営）の他に保育運営を担うリーダー2人を新たに役割として位置付けました。

保育主任・乳児主任・幼児主任・運営主任…保育園の経営・運営を担う職員（4万円）（4人）

リーダー…保育園の運営を担う職員（3万円）（2人）

クラス主任…クラス主任を担う職員（5千円）（7人）

③ 研修について

キャリアアップ研修(処遇改善Ⅱに基づく)が始まり受講義務のある対象者を中心に参加していきます。今後についてもキャリアアップ研修を重視して位置づけていきます。

全国保育団体合同研究集会（大阪開催）が50周年という節目の記念大会でしたが40周年記念事業のため参加は見送りました。

<保護者の意見・要望> 1件 文書（保護者アンケートより 匿名）

記名（名前があがっていた）の保育士の言葉使いがきになる。

しっかり敬語を使い子ども達に正しい日本語を使ってほしい。

※職員会議で正しい言葉使い、敬語を使う等の話をして全体で確認しあう。

<固定資産物品の購入>

防災用テント（15万円） 和太鼓（286,480円）